

学校図書館を身近で使いやすくするために

学校図書館を身近で使いやすくするために 「学校司書」の配置を



是永 宙 議員

答

「学校司書」の配置に向けて努力してまいります。

学校図書館は、学校の教育課程の展開に寄与するとともに、児童生徒の健全な教養を育成することを目的として設けられる学校の設備である。

問 学校図書館リニューアル事業の進捗状況と今後の予定は。

答 教育指導部長
学校図書館リニューアル事業は現在8つの小中学校で完了していますが、来年度からは県の事業が終了するの見込みです。学校、市立図書館、図書館支援ボランティアなどが中心になって事業遂行の体制をつくる必要があり、体制が整った学校から、順次実施していくというように考えております。



学校図書館ボランティアによる図書修理の様子。学校ボランティアを募集している学校もありますので、各学校または教育委員会へお問い合わせください

問 司書教諭と学校司書の役割にはどのような違いがあるか。

答 教育指導部長
司書教諭は教員がその役割を担い、学校図書館を活用した教育活動の企画および実施、年間読書指導計画の立案等を行います。一方、学校司書は、蔵書の管理や図書館の環境面における整備等を行います。

問 「学校司書」の配置が必要ではないか。

答 教育指導部長
学校司書の必要性は認識しており、「高島市子ども読書活動推進計画」の重点事業でもあることから、配置に向けて努力してまいります。

問 学校に関わる図書ボランティアの状況は。

答 教育総務部長
学校図書館支援ボランティアとして、現在のところ20名程度おられます。今年度、学校図書館支援ボランティア養成講座を開催し、ボランティアの養成に努めています。

問 学校図書館の運営に市立図書館司書に関わってもらおうということも考えられるが、図書館司書も多忙である。例えば、図書修理にあたり、ボランティアを活用したり、福祉施設・作業所に委託したりするなどし、図書館司書の業務を軽減させ、学校図書館に関わってもらおうなどの工夫はできないか？

答 教育総務部長
図書修理のボランティアや福祉施設等への外部委託など、現在は行っておりませんが、今後の研究課題とさせていただきます。

その他の質問

●大飯原子力発電所に係る説明会について